

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 緑内障手術の効果と関連因子 』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 眼科 職位・氏名 臨床教授 石田 恭子

【試料・情報の利用目的】

取得した情報は 緑内障手術治療結果を解析し、予後および関連する因子を検討する ことを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、 将来のより良い緑内障治療 につながります。

【他機関への提供】

他機関への提供は行いません。

【研究に用いられる試料・情報】

情報： 病歴、診療の治療歴、視力、視野、眼圧等

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年7月より利用を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 渡邊 学

【情報の取得方法】

対象者：2014年5月～2020年12月までに東邦大学医療センター 大橋 病院
眼科において、 緑内障の診断で手術を受けた方 （おおよそ910名）

方法： 診療録から2021年12月までの経過観察データを抽出し解析します。

【研究組織】

代表施設名： 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者： 石田恭子 役職： 臨床教授

【利用する者の範囲】

東邦大学医療センター大橋病院 眼科医師 代表者 臨床教授 石田 恭子

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院 眼科 臨床教授 石田 恭子

本研究に関してご質問のある方、情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の情報は、利用いたしません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 眼科

職位・氏名 臨床教授 石田 恭子

電話 03-3468-1251 内線 2132